

LION



「クリスマス例会にて」

国際協会テーマ

“WE SERVE”

複合地区スローガン

“「温故知新」革新への挑戦”

C地区スローガン

“地域と社会に目を向けて!!共生、共働の感動的奉仕”

クラブスローガン

“奉仕なくしてライオンズなし、行動なくして感動なし”



We Serve

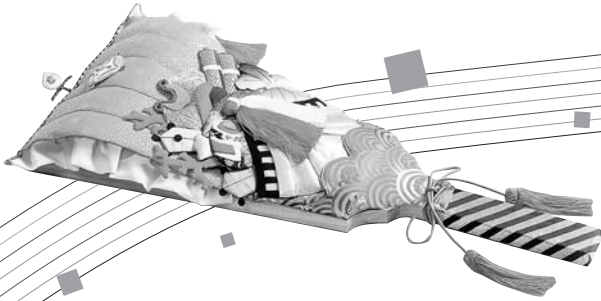
沼津ライオンズクラブ

2009

1



年頭にあたって



会長
L.市川 洋一

皆様 新年あけましておめでとうございます。
ご家族皆様と心新たに 穏やかな年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
会員皆様の御協力を得まして、2008～2009年度も半年が過ぎました。
おかげ様で事業計画も程々に進み、街頭献眼登録運動においても数多くの登録を頂くことが出来まして、今迄に無い成果をあげる事が出来ました。
メンバーの皆様の奉仕活動のおかげと感謝致しております。本当にありがとうございました。
昨年から急ピッチでアメリカのサブプライムローン等の影響で世界に金融不安が広まり、日本にも政治、経済

にと、大きな波がおしよせて来ております、今年世の中不安定な時期からの出発ではありますが、丑年ということもありまして、どっしりと、ゆったりと、じっくりと構えて、よい方向に転じます様に会員皆様の御協力の基に、達磨山への植樹、ジプシーヴァイオリン・チャリティーコンサート、新会員の増強、エコへの取組み、社会環境の改善、精神面での援護、etc....
ライオンズ奉仕の精神をもって、本年度後半をメンバーの皆様と共に進めていきたいと思っております。
皆様の御健康と益々の御発展をお祈り致しまして挨拶とさせていただきます。

10月 第1例会 献眼推進例会

10月2日例会後、街頭で“献眼受付運動”を沼津駅前、仲見世商店街の2班に分かれ、午後1時30分より開始。一方、沼津東急ホテルでは倉敷ライオンズクラブとの意見交流会が始まるという、まさに全員参加例会活動でした。この日31件の登録受付を頂きました。皆様ご苦労様でした。



倉敷LC、沼津LCとの意見交流会
力が入ります



倉敷LC
L.藤波前会長よりごあいさつ



L.細沼視力福祉委員長が
説明します



有難う
ございます

呼び込みとは違うのです

有難う
ございます

沼津駅一ラ東にて
「この位置で
見やすいかなあ」

説明だけでも…

L.勸山
熱心に新聞記者に説明

献眼者厚生労働大臣感謝状伝達式

— 光を掲げた人々を讃える会 —



沼津市長より感謝状伝達授与

10月11日沼津市民文化センターにおいて感謝状伝達式が行なわれ、L.勸山の講演、10/2の街頭献眼受付の記事の新聞コピーを配布しました。



どうしても熱くなって行きます。



両眼移植体験を語って頂きました

「限りある命を超えて」
感動です
L.勸山

「L.勸山のラジオ番組により献眼の輪広がる」



NHKのラジオ番組「ラジオ深夜便・心の時代」が縁で今年4月、読売アイバンクの眼球登録者から目の不自由な女性2人に角膜が贈られ、光を取り戻すことができました。

3月6日の未明、東京・日本橋に住む横川清恵さん(77)＝写真Ⅱがラジオをつける時、静岡県沼津市の住職、勸山弘さん(89)が、角膜移植によって光をプレゼントする献眼運動の話をしていました。半世紀近く、全国のライオンズクラブの先頭に立ち運動を続けてき勸山さんは「アイバンク生みの親」。当初は、世間から理解を得られず辛い思いもしたが、さまざま苦難を乗り越え、献眼登録者が今日140万人を超えたことなどを熱く、語っていました。中

深夜放送を聞き、光をプレゼント

でも「人は火葬されれば煙になるだけ。限りある人生を終えたとき、人々の心に何かを遺せば、それは死ではない」という言葉が、清恵さんの胸を激しく打ちました。

夫の盛助さん(79)は進行性の病に侵されずと病院暮らしでしたが、夫妻で日ごろから臓器移植のドナーのことも話し合うなど心の準備をし、特に目の不自由な人々のために役立てないかと思案していました。「これだ、これが私たちがしたいことだ」と、清恵さんは思いました。その日に早速、病院で盛助さんに献眼の話をし、2人の息子にも理解してもらい、夫婦そろって眼球登録しました。

それから間もない4月26日、盛助さんが亡くなり、眼球は摘出されたあと、埼玉県の50代女性と、東京都内の70代女性にそれぞれ角膜移植されました。「勸山さんの言葉通り、主人は社会のためにお役に立って、旅立っていきました」。にこやかに微笑みかける盛助さんの遺影を見上げ、清恵さんは満足そうに話してくれました。

(高地英寿)

社会福祉法人

読売光と愛の事業団 事業団のホームページ

<http://www.yomiuri-hikari.or.jp>

「光と愛と」会報より

第31回 選抜少年野球交流大会開催

10月12日(日)あしたか球場において開会式、L.市川会長の始球式。スポーツ少年の熱気に元気を頂きました。



練習の成果でストライク?



優勝カップの返還



優勝カップ授与



よくやった 感動した

交流大会開会を宣言



10月 第2例会 ZC例会訪問

3R1 ZC L.八木、青少年奉仕委員L.宇戸例会訪問。
“昔はJAZZで泣けたぜ” ライブが大人の雰囲気。

スウィングしてるかー
JAZZ JAZZ



ボーカルの歌声は女性が良いなあ



ZC L.八木の
ごあいさつ

L.宇戸による
ごあいさつ

L.八木
L.宇戸による
ローア



L.市川会長 開会式での挨拶

千本浜清掃 第53回千本ファミリー マラソン大会

10月19日(日)千本浜ファミリーマラソン大会開催。早朝6時30分から清掃開始。30名が参加して、にぎやかに行なわれました。献眼登録受付は5名でした。



総勢30名が参加しています



快晴の下、開会式が行なわれました



掃除は
手慣れたものです



準備万端で登録者を待ちます



笑顔で登録して頂いた受付者です



11月 第1 例会 「ねむの木学園」見学

11月6日(木)掛川市の肢体不自由児療護施設「ねむの木学園」は宮城まり子さんが有名ですが、施設は吉行淳之介文学館、美術館など立派な施設があり、「ねむの木村」の建設を行っているとのことでした。



ねむの木学園内、施設がたくさんあります



葛城北の丸で昼食です

「ねむの木学園」
吉行淳之介文学館にて

11月 第2 例会 栗原裕康新沼津市長登場!!

栗原市長がお客様として登場。「ジェットコースター人生」とこれまで自身の歴史と、沼津市の計画等を熱心に講演して頂いた。



これからの沼津市像を熱心に語ります



L.市川会長より前会長、前幹事に優秀賞を受賞伝達



L.小池 L.露木そろってローア

12月 第1 例会 駿河LC合同例会

12月4日、駿河LCとの合同例会。両LCのテールツイスター・ライオンテマーの趣向をこらした演出で盛り上りました。ご苦労様でした。



駿河LC L.神戸会長のごあいさつ



L.市川会長の会長のあいさつ



両LCのテールツイスター・ライオンテマーによるローア



ボウリングは手動式なので
ピン並べ係は大変です



真剣な表情です



ダーツな表情です



2月第2例会 2月19日(木)開場18:00、開演18:30 沼津千本プラザホール



チャリティコンサート

—眼の见えない人に光の愛を!—

日本を代表する
ジブシーヴァイオリニスト

古舘 由佳子



土山 如之(Vc.)
松本 康子(pf)

入場料

2,000円

12月第2例会 クリスマス例会

12月20日(土)ボーカルエルのコーラスでスタート。
両土屋ライオンのあいさつと乾杯で盛り上がります。
ミュージックアワーは「オレンチェ」。
子供たちは大喜びでした。



ミュージック「オレンチェ」

L.土屋達郎
開宴あいさつ



L.土屋誠司
乾杯の音頭



ボーカルエルの歌声



L.前田ご夫妻

L.田中ご家族

コーラスの先生と生徒達

L.市川会長ご家族

?L.田崎ご夫妻

L.鈴木忠一ご夫妻

L.中村ご家族

L.土屋達郎ご夫妻

L.足立ご家族

L.赤堀ご夫妻

L.井上ご夫妻

L.名取ご家族

L.竹村ご夫妻

Happy
Happy
Christmas